

市行政事務のデジタル化の取り組みについて

～事務の効率化・ミス防止・移動時間の削減へ～

市行政事務のデジタル化を推進するため、以下のAIを活用したシステムの導入やWeb会議に対応した専用の会議室を設置しました。

今後、導入の効果を検証し利用の拡大を図るため、庁内各業務への具体的な導入推進体制を構築していきます。

●AI-OCRシステムの導入

AI-OCRシステムは、手書きの書類や帳票の読み取りを行い、AI技術を活用してデータ化する新たなOCRシステムです。業務で使用している様々な帳票の読み取りに対応することができます。

本年度は、以下の帳票についてシステム構築を進めていきます。

課名	帳票名
市税課	給与支払報告書・特徴に係る給与所得者異動届
健康増進課	成人用肺炎球菌予防接種予診票
こども未来課	1歳6か月児健診アンケート、受診結果表 等
幼稚園保育園課	教育・保育給付認定請求書兼保育園等入園申込書
教育総務課	放課後児童クラブ利用申請書 等

●会議録作成支援システムの導入

会議等で録音した音声データを、AIの音声認識を活用して、テキストデータに自動変換することができるシステムを導入しました。

昨年度実施した調査では、庁内の39所属で所管している133会議において、会議録作成に年間約2,200時間を要しているとの結果でした。このシステムの使用することで、会議を高音質で録音し、その後の会議録作成時間を短縮することが可能となります。

●Web会議室の設置

西庁舎1FにWeb会議専用の会議室を設置しました。会議室には専用のパソコンを設置し、簡単な操作でWeb会議の開催や参加ができます。

会議室の設置により、感染症対策や移動時間の削減等の観点から今後さらに増加していくと予想される会議のオンライン化に対応します。